

15万人の心をつなぐ

グラフ野田

No. **52**
2020

特集

季節の花を楽しむ「まめバスさんぽ」

花の名所を中心に野田の魅力を紹介します。
まめバスに乗ってよりみちしながら市内散策を楽しんでみてください。



まめバス公式キャラクター
まめ太郎



中旬、菜の花は3月上旬～4月中旬、桜は3月下旬～4月上旬。

【アクセス】まめバス①関宿城ルート「関宿城博物館」
※他ルートからの乗り継ぎは「いちいのホール」が「関宿中央ターミナル」で

②いちいのホール

ボタンは日関宿町の町花。いちいのホール正面玄関の植え込みで大輪の花を咲かせる。見頃は4月下旬～5月上旬。

【アクセス】まめバス①関宿城ルート・②北ルート関宿(七光台経由)・③北ルート関宿(イオンタウン経由)・④新北ルート「いちいのホール」



④総合公園陸上競技場前の桜並木



総合公園陸上競技場の前の沿道は、桜のトンネルのよう。見頃は3月下旬～4月上旬。

【アクセス】まめバス⑤北ルート清水「総合公園」徒歩1分

⑤清水公園

明治27年に開園。年間50万人以上が訪れ、日本さくら名所100選にも選ばれている。約50種2,000本の桜の見頃は3月下旬～4月上旬。金乗院境内のソメイヨシノ「^{ごうしょ}劫初の桜」は樹齢140年を超える。約2万株のツツジの見頃は4月下旬～5月上旬。

【アクセス】まめバス⑤北ルート清水「野田貝塚」徒歩1分

【問合せ】清水公園 ☎7125-3030



⑧中央の杜



ギンラン

市役所の隣の約4.7ヘクタールの山林。キンランの見頃は4月～6月、ギンランは5月～6月頃。
※観賞の際は散策路から山林内に入らないでください

【アクセス】まめバス④新北ルート

⑤北ルート清水・⑥北ルート堤台・⑦中ルート・⑧南ルート中根・⑨南ルート愛宕駅・⑩南ルート大殿井・⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「市役所」徒歩4分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

⑨三ツ堀里山自然園



ギンラン

平成17年に開園した8.87ヘクタールの敷地内には、環境省レッドリストの絶滅危惧Ⅱ類(VU)に登録されているキンランも自生。見頃は4月～6月。

【アクセス】まめバス⑫新南ルート「福田中前」徒歩6分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

春の花へよりみち

春の訪れを告げる花々は、私たちを明るい気持ちにさせてくれます。まめバスに乗って出掛け、よりみちしながら訪れてみると今まで知らなかった野田の魅力を発見できるかもしれません。花や木は折ったり、掘り採ったりせずに自然の風景の中で観賞しましょう。

③総合公園水生植物園



総合公園内に1,362平方メートルの水生植物園。白や紫色など50種約15,000株のハナショウブが咲き誇る。見頃は6月上旬～7月中旬。

【アクセス】まめバス⑤北ルート清水「総合公園」徒歩1分

【問合せ】総合公園体育館 ☎7125-1155

⑥江戸川土手



古くから食用野菜として、また菜種油を採るため栽培されてきた菜の花。実は、菜の花という特定の植物はなく、アブラナ科の花

が黄色で似ているため、総称して菜の花と呼ばれている。江戸川土手にはサイクリングロードが整備され、玉葉橋から関宿城までは平坦な道でウォーキングに最適。見頃は4月まで。

【アクセス】まめバス④新北ルート「岡田河岸」徒歩1分

※ほかのルートからもアクセスできます

①県立関宿城博物館付近



利根川と江戸川が分流する、市の最北端には、県立関宿城博物館周辺の関宿にここに水辺公園、中の島公園、江戸川・利根川の土手などの自然に恵まれる。梅の見頃は2月上旬～3月



⑦理窓会記念自然公園



東京理科大学の創立100周年記念事業の一環で開園。50本以上の紅白梅が3月下旬まで見頃。

【アクセス】まめバス⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「白鳥の池入口」徒歩5分

【問合せ】東京理科大学野田統括課 ☎7125-0609

②日光東往還（市役所前の道路）

12万本植樹事業で植えられたアジサイ約220株。見頃は6月頃。

【アクセス】まめバス④新北ルート・⑤北ルート清水・⑥北ルート堤台・⑦中ルート・⑧南ルート中根・⑨南ルート愛宕駅・⑩南ルート大殿井・⑪南ルート（循環）・⑫新南ルート「市役所」徒歩1分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



12万本植樹とは



みどりを守り次世代に豊かな環境を残そうと始まった植樹活動の輪が広がり、4年間で12万本を植樹した。その後も事業は継続され、現在も「みどりのふるさとづくり実行委員会」が、苗木配布や拠点植樹など緑化活動を行っている。

④三ツ堀里山自然園



ソバ

8・87ヘクタールの広大な園内には、ヤマユリやキンラン、ヒガンバナなどの花々や、コナラやクヌギなどの木々、キジやシジュウカラなど鳥類、水辺のメダカなど、さまざまな動植物の観察ができる。ソバの花の見頃は6月～10月。野田の原風景ともいえる里山の自然を残そうと、平成18年に発足した「三ツ堀里山自然園を育てる会」では、同園の保全活動のほか、「野田の里山まつり」などのイベント運営も行っている。まつりは同園で毎年6月、ザリガニ釣りなどを実施している。

【アクセス】まめバス⑫新南ルート「福田中前」徒歩6分、⑪南ルート（循環）「梅郷8号公園」徒歩8分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

⑤江川地区



オニグルミ（左）やミズアオイ（右）が咲き誇る

市では、自然と共生する地域づくりや環境に優しい農業で、多くの希少な植物が戻ってきた。オニグルミは、秋に丸い果実を付け、種の殻を割った中身がクルミ。ミズアオイは万葉集にも詠まれた植物で、水田の食べられる草としても知られる。

【アクセス】まめバス⑪南ルート（循環）・⑫新南ルート「しらさぎ通り入口」徒歩7分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



ヨウナトリの野生復帰を目指す施設も併設

夏の花へよりみち

夏には、市役所周辺でヤマユリやアジサイが開花し、関宿地域ではヒマワリや大賀ハスが見られるスポットがあります。豊かな自然環境を残す三ツ堀里山自然園や江川地区にも足を運んでみてください。

③中央の杜



ヤマユリの花の香りは日本自生の花の中では例外的ともいえるほど、甘く濃厚でとても強い。風貌が豪華で華麗なことから『ユリの王様』と呼ばれている。中央の杜内で自生する。※観賞の際は散策路から山林内に入らないでください

【アクセス】まめバス④新北ルート・⑤北ルート清水・⑥北ルート堤台・⑦中ルート・⑧南ルート中根・⑨南ルート愛宕駅・⑩南ルート大殿井・⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「市役所」徒歩4分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

①関宿台町の田んぼ



約4ヘクタールの田んぼで咲く約40万本のロシアヒマワリ。高さ2メートルほどになる。見頃は7月中旬～8月。

【アクセス】まめバス①関宿城ルート「西町」徒歩3分

【問合せ】農政課



⑥関宿総合公園体育館の夕日ヶ池

関宿総合公園体育館の南側にあり、平成10年に千葉市から11株を譲り受けた大賀ハスは、植物学者の大賀一郎博士が2,000年前以上の地層(千葉市)で発掘した種の発芽と開花に成功した古代ハス。見頃は6月中旬～7月中旬。早朝から午前9時ごろまで。つぼみから花びらが満開になる様子を眺めるのもおすすめ。

【アクセス】まめバス④新北ルート「関宿総合公園」徒歩2分

【問合せ】関宿総合公園体育館 ☎7198-8500





野田はダイヤモンド富士が見られる北限地点

頂と夕日が重なるダイヤモンド富士が見られる。

【アクセス】まめバス①は①関宿城ルート「関宿城博物館」徒歩1分、②は⑥北ルート堤台「堤台向山」徒歩10分、③は⑫新南ルート「今上下組自治会館前」徒歩6分、④は⑨南ルート愛宕駅・⑪南ルート(循環)「とんとんみずき橋」徒歩1分

【問合せ】企画調整課

②中央の杜

野田の原風景を残す貴重な平地林。「ちば・ふれあいのみどり100選」に選ばれている。赤と白のヒガンバナの見頃は9月中旬～下旬。※観賞の際は散策路から山林内に入らないでください

【アクセス】まめバス④新北ルート・⑤北ルート清水・⑥北ルート堤台・⑦中ルート・⑧南ルート中根・⑨南ルート愛宕駅・⑩南ルート大殿井・⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「市役所」徒歩4分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



④こうのとりの里



こうのとりの里を含む江川地区には多様な動植物が生育。植樹されたキンモクセイは9月～10月が見頃。

【アクセス】まめバス⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「しらさぎ通り入口」徒歩7分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

⑤野田児童遊園（茂木佐公園）

醤油醸造家茂木佐平治家の所有地を大正15年5月から一般公開。見頃は11月中旬～下旬。

【アクセス】まめバス⑨南ルート愛宕駅・⑪南ルート(循環)「仲町」徒歩4分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課



⑦清水公園

約800本のモミジやイチョウ、ケヤキが紅葉。11月が見頃。

【アクセス】まめバス⑤北ルート清水「野田貝塚」徒歩2分

【問合せ】清水公園
☎7125-3030

⑧理窓会記念自然公園



ススキ(オバナ)は秋の七草のひとつ。見頃は9月～10月。

【アクセス】まめバス⑪南ルート(循環)・⑫新南ルート「白鳥の池入口」徒歩5分

【問合せ】東京理科大学野田統括課 ☎7125-0609

秋・冬の花へ よりみち

夏が終わり、過ごしやすい気候になると、紅葉など風情を感じさせる光景が広がります。澄んだ空気の中、色彩の鮮やかな花や野田から見える富士山のある風景は、この時季だけのシーンを映し出します。

③三ツ堀里山自然園



ハギ



オミナエシ

山上憶良が日本最古の歌集『万葉集』で詠んで以来、「ハギ、オバナ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、アサガオ」が秋の七草として定着（アサガオは現在の同名の花ではなくキキョウとするのが有力）。見頃が夏から10月くらいまで続く。同園にはナデシコ・アサガオ以外は自生している。

【アクセス】まめバス⑫新南ルート「福田中前」徒歩6分

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

①富士見百景（A B C D）



県立関宿城博物館と富士山

富士山から約120キロメートル離れた野田市からの眺望が「関東の富士見百景」の1景に認定されている。場所は、A 関宿城博物館、B 江戸川スーパー堤防上、C 玉葉橋、D みずきの街の4地点。特にCの玉葉橋からは、冬至前後に富士山



⑥市民会館

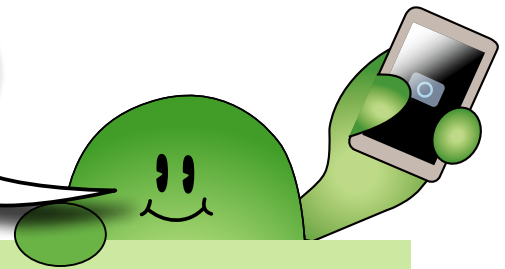


醤油醸造家茂木佐平治家の邸宅だった、明治・大正期の建物と庭。寄贈を受け現在は、市民の交流の場。紅葉は11月が見頃。火曜日休館。

【アクセス】まめバス⑨南ルート愛宕駅、⑪南ルート（循環）「仲町」徒歩4分

【問合せ】市民会館 ☎7124-6851

今どこを走っているか、
わかるから安心して
利用できますよ。



まめバスの運行状況をスマホで確認できます（ロケーションシステム）

バス停にある時刻表のQRコードを
スマートフォン（スマホ）で読み込む
と、まめバスが現在、区間のどこを走っ
ているのかがわかります。

時刻表も確認できるので、お出かけ
先でも、帰りのバスを調べられますよ。

■スマートフォンでの表示例



※パソコンからも利用することができます



まめバスは、全てのルートで毎日運行
（12月31日～1月3日除く）しています。
乗車賃は100円（小学生50円乳幼児無料・
障がい者は障害者手帳の提示で50円）です。
ルートの乗り換えは1日乗車券（200円・
小学生など100円）が便利です。

